

鋭利な石器

約250万年前の人類は、食料・自然資源の確保（殴打・掘削・伐採）を目的に、石を道具として利用し始めました。ほぼ未加工状態であるものの、人の使用痕跡が残るものを礫石器（れきせつき）といいます。

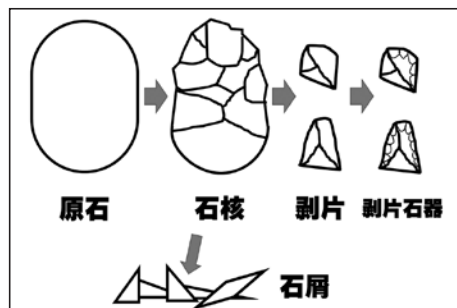
その後、作業効率の向上や、効率的な石器生産のために、長い年月をかけ加工技術が発展していきました。約150万年前頃には握りやすい形とやや鋭利な刃がある握斧（あくふ）（ハンドアックス）、約25万年前頃には石を分割して、その剥片（欠片）を用いた剥片石器（はくへんせつき）が使用されるようになります。約4万年前頃には母石（ははし）（原石）を成形した石核（せいかく）を規格的に切り出す石刃技法が確立し、多様な用途に合わせ石器が作り出されました。

さらに、約2万年前頃には石刃より小さなカミソリ状の石を木や骨にはめて刃部を形成し、破損した場合は刃を交換するという非常に画期的な細石刃*の技法が誕生しました。

石器の主な原料であるガラス質の石材は、産地に限られるため貴重な資源でした。こうした資源を無駄なく利用するための工夫が、石器の加工技術の発展からうかがい知れます。

現在、対馬では旧石器時代の遺物は発見されていませんが、縄文時代以降の石器が博物館や資料館に展示されていますので観察してみてください。

※同様の石刃と比較すると、約10倍以上の刃部を形成することができる。



石刃の作成法

些細なことでもかまいませんので、疑問や質問がありましたらお気軽にお尋ねください。

あんにょん！韓国語

問い合わせ
文化交流課
上対馬振興部 地域振興課

☎0920(53)6111
☎0920(86)3111

韓国の「七夕」

今月は韓国の文化をコラム形式で紹介します。

みなさん、アンニョンハセヨ！蒸し暑い夏がやってきました！韓国では夏を「여름」と言い、梅雨は「장마」と言います。今回は夏の天気より熱いロマンティックな日「七夕」についてお話しします。

韓国にも日本と同じ「七夕」があること、皆さんご存知でしたか？中国・韓国・日本・台湾に伝わっている民間伝説「견우와 직녀（牽牛と織姫）」により「견우（牽牛）」と「직녀（織姫）」が1年に1度会う日を韓国では「칠석（七夕）」と言います。

現在、日本では新暦7月7日を七夕としていますが、韓国ではまだ旧暦7月7日を七夕としています。そのため、韓国の七夕は新暦で8月になることが多く、今年は8月10日です。

今となつては、韓国の七夕はただの平凡な日と変わらないですが、昔はよく「밀국수（麦そば）」や「밀전병（麦煎餅）」、「호박전（カボチャのチヂミ）」などを作りお酒と一緒に食べながら、夜遅くまで歌舞を楽しんだ節句でした。

東洋のロミオとジュリエットとも呼ばれる「견우와 직녀（牽牛と織姫）」が会うロマンティックな「칠석（七夕）」。今年は過ぎましたが、皆さんの「七夕」はいかがでしたか？



対馬市国際交流員
申 政根



問い合わせ 地域づくり課 ☎0920(53)6111

日々の活動の発信はこちら→ Facebook Instagram

対州馬保存・活用支援担当 なかや さくら 中屋 桜 隊員の活動を紹介します

現在、対州馬は島内に44頭しかおらず、絶滅の危機に瀕しています。対州馬を未来に残していくため、対州馬少年倶楽部（小中学生を対象にした乗馬クラブ）や、あそうベイパーク親子ふれあい体験会、教員対象乗馬会、小中学校での授業などの普及活動を行っています。合言葉は「もっと身近に対州馬を！」です。



あじさい祭りで
対州馬少年倶楽部の児童と
モンチャン号

今年度は、より気軽に対州馬に親しんでいただけるように、定期的な乗馬会の開催や夏休み講座などを計画しています。対州馬保存会のSNS（Facebook、Instagram）や広報つしまを通じて情報を発信してまいりますので、ぜひチェックしてください。今年の10月には、対州馬少年倶楽部の子どもたちによる活動発表会も予定しています。

また、昔の対州馬と人々の暮らしに興味があり「昔、対州馬と暮らしていた」という方がいらっしゃれば、ぜひお話を聞かせていただきたいです。ご連絡は上県行政サービスセンター ☎0920(84)2311までお願いします。

人懐っこくてかわいい、意外に力持ちな対州馬とぜひ一度触れ合ってみてください！



対州馬
保存会HP



Facebook



Instagram

たすけあい通信 Vol.81

問い合わせ 対馬市社会福祉協議会 ☎0920(58)1432
対馬市長寿介護課 ☎0920(58)1118

サロン従事者研修会・会員間交流コンサートを開催しました

今月は5月25日に対馬市公会堂で開催された「サロン従事者研修会・会員間交流コンサート」についてご報告します。

午前サロン従事者研修会では、日頃、地域サロンで活動されている方を対象とした「もってこい長崎 レクリエーショングループ お手玉の会」アドバイザー中島るり子さんによる豊かな老後生活を送るための講話や「脳トレ、筋トレ、脂肪トレ」としてお手玉やゴムひもを利用した体操などに取り組みました。笑いあり、涙ありの大変充実した研修会となりました。

午後からは一般市民の方も対象として、シンガーソングライター野田かつひこさんによるコンサート、対馬こころ一座による紙芝居などが披露され、会場は大いに盛り上がりました。

第2層生活支援コーディネーター（美津島支所） 平山



瞬間的判断の
「ジャンケンスクワット」



お手玉はトレーニング、
リハビリに最適です



野田かつひこさんの歌は
心に染みしました

国民年金保険料免除などの申請について

保険料が納め忘れの状態で、万一、障がいや死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。

令和6年度分（令和6年7月分から令和7年6月分まで）の免除などの受付が7月から始まっています。経済的な理由などで国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「納付猶予制度（50歳未満）」がありますので、市役所年金窓口で手続きをしてください。

また、申請時点の2年1か月前の月分までさかのぼって申請することができますので、失業などにより保険料を納付することが経済的に困難になったものの、申請を忘れていた期間がある方は、失業した証明（雇用保険被保険者離職票など）を持参のうえ、市役所年金窓口または年金事務所へご相談ください。



長崎北年金事務所の出張年金相談

- と き 8月21日(水) 14:00~17:00
ところ 市役所豊玉庁舎（中対馬振興部）
- と き 8月22日(木) 9:00~15:00
ところ 上対馬総合センター

★年金相談は予約制です。相談時間枠には限りがありますので、お客様のご希望に添えない場合もございます。

★予約受付期限 8月16日(金)

★予約先 ☎095(861)1354

要チェック! 消費者トラブルに巻き込まれる前に 対馬市消費生活相談所だより

問い合わせ
対馬市消費生活相談所 ☎0920(52)8322
長崎県消費生活センター ☎095(824)0999

使用期限を過ぎた配置薬、処分しても大丈夫？

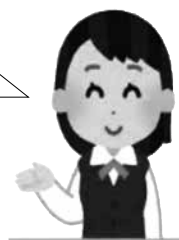


【相談事例】

実家の片付けをしていたら、古い配置薬が出てきた。両親に尋ねるともう10年近く配置販売業者の来訪がなく、そのまま保管しているとのことだった。既に薬の使用期限は過ぎているが、処分してもよいものか。

【消費者へのアドバイス】

配置薬を使用せず、そのまま設置しているだけでは、消費者に薬代を支払う義務は生じません。ただし、いったん薬を受け取ると消費者に薬の保管義務が生じるため、勝手に処分すると、配置販売業者から薬の代金を請求されることがあります。販売員の来訪が長期間ない場合や薬の使用期限が過ぎている場合でも、自己判断で処分せず、配置販売業者に解約を申し出て引き取りを依頼しましょう。



配置薬の販売員には、法律により身分証明書の携帯が義務付けられています。来訪時には、提示を求め、連絡先をメモしておきましょう。困った時は1人で悩まずに、対馬市消費生活相談所に相談してください。



みんなで取り組もうSDGs

問い合わせ
SDGs推進課
☎0920(53)6111

持続可能な社会と人々の幸せを目指して－九州大学と包括連携協定を締結しました

5月22日に、対馬市は国立大学法人九州大学と包括連携協定を締結しました。

SDGs未来都市・対馬市では「域学連携」（地域と大学との連携による地域づくり）をSDGs推進の重要な施策のひとつとして位置づけており、数多くの研究者や学生が対馬市をフィールドに様々な分野において調査・研究活動を行っています。

その中でも九州大学は、所属教員による対馬グローバル大学へのご協力など「域学連携」の取り組みや、本市の多分野にわたる政策の推進に大きく寄与いただいています。また、附属病院である九州大学病院は、対馬市内の病院への医師の派遣や対馬市内の病院からの患者の受け入れを行うなど、対馬市の地域医療の維持・充実のための連携協力もいただいています。

今回の協定は、これらの連携実績を踏まえ、今後もそれぞれの持つ資源、ノウハウを有効に活用した包括的な連携により、持続可能な社会の発展と人々の多様な幸せ（=well-being）の向上に寄与することを目的として締結しています。この協定にもとづき、今後、対馬市と九州大学は、本市の重要な政策課題である「持続可能な観光」「脱炭素循環地域経済」「海洋生態系の保全と資源管理」、それらを達成するための持続可能なしくみづくりを目指す「SDGsガバナンス」を取り組みテーマとする「海峡圏SDGsプロジェクト」などに新たに組み込んでいく予定です。



締結式の様子（左：九州大学 石橋達朗総長）



問い合わせ
つしま図書館
☎0920(52)3900

『読書感想文全国コンクール』『長崎県読書感想文コンクール』の課題図書
を準備しています。予約・貸出はできますが、貸出期間の延長はできません
のでご注意ください。

8月の休館日

休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

新刊



俺たちの箱根駅伝
上/下
(文藝春秋)

池井戸 潤/著

本戦出場を目指す大学
陸上競技部と中継を担う
テレビ局、それぞれの箱
根駅伝を描いた感動長編
です。予選会から本選ま
でを描いた上巻、本選を
描いた下巻の二部構成に
なっています。

新刊



体にやさしいひんやり
おやつ
(誠文堂新光社)

今井 ようこ/著

ゼリー、寒天菓子、ア
イスクリュー、かき氷、
和菓子、冷たい焼き菓子
まで、卵・乳製品・白砂
糖を使わず体に優しい、
これからの季節にピッタ
リのひんやりおやつレシ
ピ集です。

新刊



じゅんばん じゅんばん
じゅんばんですよ
(大日本図書)

accototo
ふくだ としお+あきこ/著

桜の花びらが散り、サ
ナギにそっとふれます。
やがてサナギはチョウに
なつて…。

春から夏へ、夏から秋
へ、そして冬へと季節の
巡る様子をあざやかに描
いた四季の絵本です。

新刊



まだまだざんねんな
いきもの事典
(高橋書店)

今泉 忠明/監

身の回りの生き物から
絶滅した古代の生き物ま
で、進化の結果ちよつと
残念な感じになった生き
物たちを様々な角度から
楽しいイラストとともに
紹介する人気シリーズの
最新作です。